

高松宮賜杯第66回 全日本軟式野球大会 対馬予選会

【1部・2部の同日開催】

会期 令和4年4月3日(日)
会場 美津島野球場

2部 (C級)

対馬・J 1
豊玉町野球部 0

県大会
6/18~19
東彼杵郡

2部優勝チームの画像はありません

①【2部決勝戦】 11:27~ 1時間14分

対馬・J	000 100 0	1
豊玉町野球部	000 000 0	0

対馬Jは初回に一宮が安打出塁も投→二→一の併殺に倒れた。二回も先頭の財部が右安打するも一死後に投ゴロ二封。三回一死後に中安打の江口も進塁できずに迎えた四回。先頭の財部が2打席連続の左安打。続く敵失の無死一二塁に投手から二塁への牽制球死後に敵失で一三塁。二盗後の一死二三塁に坂上の遊ゴロ送球の間に三走の小島が還り待望の先取点。五回以降は2四球走者が出ただけで、まさにトラの子の1点。

豊玉町野球部は初回一死後に死球と森が右安打の一三塁を逸すると二~四回は三者凡退。五回に先頭の糸瀬が左安打し三盗も決めた二死一三塁も効果打が出ず。六回二死後に横瀬の遊内野安打も進塁できずに、57歳の対馬・Jの井から完封された。

1部 (B級)

厳原マリナーズ 7
制覇クラブ 8

県大会
6/4~5
松浦市

【対馬・J】 打安点球 【豊玉町野球部】 打安点球

② 江口 豊隆	4 1 0 0	① 小島 洋平	3 0 0 0
⑥ 一宮 努	3 1 0 0	⑥ 斉藤 良樹	2 0 0 1
③ 原田 武茂	2 0 0 1	③ 森 俊介	3 1 0 0
⑧ 財部 仁	3 2 0 0	⑤ 横瀬 弘樹	3 1 0 0
⑨ 小島 和豊	3 0 0 0	⑨ 齋藤 公敬	3 0 0 0
① 井 浩	3 0 0 0	② 糸瀬 慎吾	3 1 0 0
④ 坂上 仁志	2 0 1 1	⑧ 岩見英津也	2 0 0 0
⑦ 黒岩 到	3 0 0 0	H 阿比留良拓	1 0 0 0
⑤ 白濱憲一郎	2 0 0 1	⑦ 梅野 譲治	2 0 0 0
犠O振4残6併1	25 4 1 3	H 村瀬 裕亮	1 0 0 0
		④ 樋口 和	2 0 0 0
		犠O振4残5併0	25 3 0 1

【審判】 吉野徹、波多野幹治、扇裕二、高原吉弘

対馬代表が初参加した昭和49年以降の、高松宮賜杯2部長崎県大会の戦績

S.49 厳原ボンバーズ	① 棄権	H.4 上対馬メッツ	①	H.19 峰エンゼルス	①	
S.50 厳原ベガサス	不明	H.5 上対馬メッツ	①②③BEST4	H.20 豊玉町野球部	①	
S.51 厳原ベガサス	②③BEST4	H.6 厳原レパーズ	①②③BEST4	H.21 厳原ファイターズ	①	
S.52 上対馬漁協	②③④優勝	H.7 厳原ファイターズ	①	H.22 上対馬メッツ	①②	
S.53 豊玉クラブ	①	H.8 上対馬クラブ	①②	H.23 上対馬メッツ	①	
S.54 航空自衛隊	①	H.9 上対馬クラブ	①	H.24 厳原ブラボー	①	
S.55 航空自衛隊	① 棄権	H.10 厳原マリナーズ	①②③④優勝	H.25 ドンジャース	①	
S.56 豊玉クラブ	①	H.11 美津島ポパイ	①②	H.26 美津島ポパイ	①	
S.57 電々佐賀野球部	①	H.12 美津島ポパイ	①	H.27 豊玉サンライズ	①	
S.58 豊玉コメッツ	①②③BEST4	H.13 上対馬メッツ	①②③BEST4	H.28 厳原ブラボー	①	
S.59 豊玉コメッツ	①	H.14 厳原ファイターズ	①	H.29 豊玉サンライズ	①	
S.60 豊玉コメッツ	②	H.15 厳原NYビーンズ	①②③④準優勝	H.30 球王クラブ	①②	
S.61 美津島ポパイ	①②③BEST4	対馬開催	厳原ファイターズ	①②③BEST4	R.元 豊玉町野球部	①
S.62 豊玉コメッツ	①②③BEST4		佐賀エンゼルス	①②③BEST4	R.2 ドンジャース	コロナの影響で中止
S.63 豊玉コメッツ	①		厳原ブラボー	②	R.3 豊玉町野球部	不参加
H.元 豊玉コメッツ	②	H.16 佐賀エンゼルス	①②	R.4 対馬・J		
H.2 上対馬ライオンズ	①②③④優勝	H.17 制覇クラブ	①			
H.3 上対馬ライオンズ	①	H.18 制覇クラブ	不参加			

対馬代表が初参加した昭和53年以降の、高松宮賜杯1部長崎県大会の戦績

S.53 上対馬漁協	①	H.5 美津島マーシャルズ	①	H.21 厳原レパーズ	①
S.54 豊玉クラブ	① 順延を棄権	H.6 美津島ポパイ	①	H.22 厳原NYビーンズ	①
S.55 上対馬クラブ	①②③BEST4	H.7 上対馬ライオンズ	①②	H.23 制覇クラブ	①
S.56 厳原海王	①	H.8 上対馬ライオンズ	①②③BEST4	H.24 制覇クラブ	①②
S.57 豊玉クラブ	① 順延を棄権	H.9 厳原ファイターズ	①	H.25 厳原マリナーズ	①②③BEST4
S.58 厳原海王	①②③④優勝	H.10 大洋真珠クラブ	①②	H.26 厳原マリナーズ	①
S.59 上対馬ニュー北斗	①②③BEST4	H.11 厳原レパーズ	①	H.27 厳原ビーンズ	①
S.60 厳原ワイズ	①	H.12 厳原レパーズ	①	H.28 厳原マリナーズ	①
S.61 厳原海王	①②③④優勝	H.13 厳原レパーズ	②	H.29 制覇クラブ	①
S.62 豊玉クラブ	①	H.14 豊玉町野球部	①②③BEST4	H.30 制覇クラブ	①
対馬 厳原海王	①	H.15 豊玉町野球部	①②③BEST4	R.元 制覇クラブ	①
S.63 豊玉クラブ	①②③④準優勝	H.16 厳原レパーズ(代理)	①	R.2 制覇クラブ	コロナの影響で中止
H.元 豊玉クラブ	①②	H.17 厳原マリナーズ	②③④優勝	R.3 厳原マリナーズ	不参加
H.2 豊玉クラブ	①②③④優勝	H.18 厳原NYビーンズ	①②	R.4 B r a v o	
H.3 上対馬クラブ	①	H.19 厳原NYビーンズ	①		
H.4 峰ファイターズ	①	H.20 厳原レパーズ	①		

②【1部決勝戦】13:07～ 2時間23分 六回時間切れ。七回からタイブレーク

敵原マリナーズ	010 210 300	7
Bravo	101 011 301x	8

【二】阿比留隆、小山井、山代2

六回で時間切れとなるBravoは代わった上原に対し先頭から連続四死球の二死二三塁に暴投生還でタイブレークに持ち込んだ。3点を先制された七回は先頭の井が右安打するも一塁をオーバーランしタッチアウト。続く山代が右中間を抜く二塁打で2走者を還すと、暴投三進後に小田の中犠飛で還り同点。八回は先頭の投犠打で二三塁はサヨナラ機に四球を間に二者が三振で逸した。九回表は3走者を還さずに迎えた裏の攻撃は一死二三塁に山代の一二塁間ボテボテの当たりで山口が本塁を突き、死闘は決した。

先取点は初回のBravo。四球の江口が二盗後に井が右線二塁打。同点の三回は山口の左安打と四球(二盗)の一死二三塁に、三ゴロ送球の間に三走が還り勝ち越し。マリナーズの反撃で2点差を付けられた五回裏は、先頭死球を犠打二進の二死から死球の一二塁に山代の左越えエンタイトル二塁打。さらに四球で満塁と攻め立てたが後続無く、1点差で時間切れの六回裏を迎えた。

敵原マリナーズは二回。先頭死球と阿比留隆の左中間二塁打で無死二三塁の絶好機に三走が走塁死。二死後に坂上が中前同点打。四回には先頭小山の安打に敵失で一死二三塁とし、上原の投ゴロ送球の間に三走が還り、続く2連続四球の満塁に捕逸で勝ち越し。五回は先頭武本が安打。二盗後に阿比留舜の右前打で還り2点差としたが、Bravoの終盤の粘りに遭いタイブレーク戦に突入。

【敵原マリナーズ】 打安点球

⑧ 武本龍太郎	4	1	0	1
⑥ 阿比留 駿	4	1	1	1
⑨ 小山 耕平	4	2	2	1
③ 神宮大司朗	2	0	0	2
⑤ 阿比留隆太	4	1	0	0
⑦1 上原 有人	4	0	1	0
② 坂上 海翔	2	1	1	2
① 山本 卓	1	0	0	1
H4 瀬谷 友啓	1	0	0	0
H4 黒岩 克成	1	0	0	0
④ 朝妻 直斗	2	0	0	0
H4 井上 智仁	1	0	0	0
7 小出 龍	0	0	0	0
犠1振6残11併0	29	6	5	8

【Bravo】 打安点球

⑥ 山口 真吾	3	1	0	1
⑧ 江口 貴博	4	0	0	1
④ 井 聡裕	3	2	1	2
② 山代 毅	5	2	5	0
③ 小田 劍生	1	0	1	2
① 吉富 源	2	0	0	2
⑨ 阿比留紀貴	3	0	0	1
⑤ 小宮 博輝	2	0	0	1
⑦ 多田 康祐	2	0	0	2
犠3振6残13併1	25	5	7	12

【審判】阿比留正臣
原田武茂
扇裕二
高原吉弘

七回無死一二塁のタイブレーク戦は1番から。投前バントも三封された後の二死二三塁に小山が左中間2点二塁打。さらに中飛落球で3得点も、その裏に追いつかれた。八回は三者凡退に終わり、九回は投犠打で二三塁とし上位に繋いだが武本の二ゴロで本塁死。続く四球の満塁も三振で無得点。

高松宮賜杯1部予選会で初優勝の『Bravo』



『Bravo』は、昨年までの敵原ブラボーがチーム名を改称。令和2年の天皇賜杯予選会の優勝により令和3年にB級昇格すると、天皇賜杯予選会を連覇。西日本1部、高松宮賜杯1部の2大会では初優勝。